

平成 29 年度事業計画書

公益財団法人徳川黎明会

平成 29 年度事業計画

基本方針

当財団は、平成 29 年度も引き続き、美術・史学の調査・研究等に関する事業活動を実施するとともに、これまで蓄積してきた豊富な実績を基盤とし、質的・量的なさらなる発展・向上になお一層の研鑽を重ね、社会的要請・信頼に応えるべく、教育・普及活動を通じた精度・品質の高い成果の提供、情報の発信を励行する。

また、尾張徳川家伝来の美術工芸品・歴史資料、保有する貴重な国内外の美術品・資料等について、展示・研究発表等により、広く一般に公開し、歴史・文化に対する社会的関心・認識を高め、文化・芸術の振興に努める。

1. 本部・総務部

本部・総務部を主体とする管理部門は、当財団の理念の下、平成 29 年度も、徳川美術館ならびに徳川林政史研究所それぞれの事業活動を統括・支援し、積極的に推進する。平成 28 年度は、組織・制度・規程等の具体的な見直しに着手・実施したが、本年度は、それらをさらに具現化し、従業員が働きやすい労働環境の整備、より円滑な法人運営を念頭に、業務執行体制を強化する。

2. 徳川美術館

平成 28 年度に実施した本館および北蔵前壁面の耐震補強工事は、同年 4 月より平成 29 年 1 月末まで、本館第 7～9 展示室を休室として予定どおり実施し、これに伴い、「特別展」・「企画展」は、主として名古屋市蓬左文庫第 1・2 展示室において実施した。同工事は、平成 28 年 11 月までに終了し、その後の空気質測定等、所定の検査・手続きも完了したことで、平成 29 年 2 月 10 日より、「尾張徳川家の雛まつり」展をもって本館での展示を再開することとした。

平成 29 年度においては、工事終了後、安全が確保され、再開使用が可能となった本館での「特別展」・「企画展」を予定するとともに、来館者が一体的に観覧できるよう、平成 28 年度の本館休室中に実施し、幸い好評を得た、新館第 1～第 5 展示室での「特集展示」および名古屋市蓬左文庫第 1・第 2 展示室での「特別展」・「企画展」を引き続き開催する。また、平成 29 年度は、昭和 62 年の新館開館より 30 周年を迎えることから、これを記念する企画も実施する。

なお、美術館観覧料金について、一般料金 1,200 円（団体料金 1,000 円）の基本料金は、平成 9 年度の設定以降、変更なく据え置いてきたが、本館開館 80 余年、新館開館 30 周年を迎え、建物・設備等の経年劣化が生じており、今後の改修に必要となる経費確保の必要性にも鑑み、平成 29 年 4 月より、観覧料金の一部改定を行い、本館での「特別展」・「企画展」開催時の一般料金を 1,400 円（団体料金 1,200 円）に改定することとした。この点も踏まえ、来館者向けサービスのさらなる向上と教育・普及プログラムについても、一層の工夫を加え、美術館のミッション遂行に努める。

3. 徳川林政史研究所

平成 29 年度は、徳川林政史研究所所蔵の尾張徳川家史料の整理・研究・公開を、引き続き着実に進めるとともに、他機関等所蔵の尾張藩関係史料等の調査・研究を推進する。また、長年にわたる林政史アーカイブス調査の成果を、ホームページ等で情報発信する体制の構築を順次はかり、当研究所が林政史関係史料のアーカイブスセンターとしての役割を果たせるよう努める。

さらに、本年度は、尾張藩関係の史料集として『源敬様御代御記録第三』、林政史関係の教育・普及事業として、『森林の江戸学Ⅲー地域を育む森林ー』を編集・刊行する。あわせて、徳川美術館において、従来からの「古文書入門講座」に加えて、「江戸学講座」を新規に開講し、徳川美術館との事業連携をさらに強化し、推進する。また、これらの調査・研究・普及活動を通じて、引き続き有為なる若手研究者の育成に尽力する。

なお、各事業拠点における実施事業詳細については、次葉以降に記載のとおりである。

事業計画

I.公益目的事業

[公益事業 1]美術館の運営事業（徳川美術館）

1. 美術品の展示・公開・保存・修理・収集

(1) 展示・公開

① 名品コレクション展（新館第1～第5展示室）

年度内に計4回の大展示替え（約1か月ごとに部分展示替え）を実施し、各展示室において、以下の特集展示を実施する。新館第6展示室においては、年度を通じ、「源氏物語絵巻（複製）」および同絵巻の解説を展示する。

平成29年

- a. 4月4日～7月2日
4月4日～5月7日 栗田口大集合 第1展示室
5月9日～7月2日 名刀物語①② 第1展示室
6月7日～7月2日 初夏の茶の湯① 第2・3展示室
6月7日～7月2日 七夕飾り 第3展示室
- b. 7月4日～9月3日
7月4日～9月3日 関ヶ原合戦 第1展示室
7月4日～8月1日 初夏の茶の湯② 第2展示室
- c. 9月5日～12月13日
9月5日～12月13日 名刀物語③④⑤ 第1展示室
11月15日～12月13日 源氏物語の世界 第5展示室

平成30年

- d. 1月4日～4月1日
1月4日～2月6日 刀身彫刻の世界 第1展示室
2月7日～4月1日 名刀物語⑥⑦ 第1展示室
1月4日～2月6日 鶴と亀 第4展示室
1月4日～3月6日 香の世界①② 第5展示室

※ d.は一部平成30年度に及ぶ

② 特別展・企画展（本館第7～第9展示室）

平成29年

- a. 4月15日～5月28日 春季特別展
「金と銀の国 ジパング ー輝きときらめきの美術ー」
名古屋市蓬左文庫共催展・中日新聞社共催
- b. 7月15日～9月10日 特別展
「天下人の城 ー信長・秀吉・家康ー」
読売新聞社共催
- c. 9月16日～11月5日 秋季特別展
「天璋院篤姫と皇女和宮」
名古屋市蓬左文庫共催展・中日新聞社・日本経済新聞社共催
- d. 11月11日～12月13日 企画展
「新・名品展 ー新館30年のあゆみー」
中日新聞社共催

平成30年

- e. 2月3日～4月8日 特別展
「尾張徳川家の雛まつり」
中日新聞社共催

※ e.は一部平成30年度に及ぶ

③ 特別展・企画展（名古屋市蓬左文庫展示室）
平成29年

- a. 4月15日～5月28日 春季特別展（前記1.(1)②a.に同じ）
「金と銀の国 ジパング ー輝きときらめきの美術ー」
- b. 6月2日～7月9日 企画展
「江戸の生きもの図鑑 ーみつめる科学の眼ー」
- c. 7月15日～9月10日 特別展（前記1.(1)②b.に同じ）
「天下人の城 ー信長・秀吉・家康ー」
- d. 9月16日～11月5日 秋季特別展
「大名家の御用アーティスト ー匠たちの技ー」
- e. 11月11日～12月13日 企画展
「もののあはれ ー物語と花鳥風月ー」

平成30年

- f. 1月4日～1月28日 企画展
「奇才、我が道をゆく ー達磨・布袋・一休…ー」
- g. 2月3日～4月8日 企画展
「ひなを楽しむ ー旧家のひな飾りー」

※ g.は一部平成30年度に及ぶ

④ 特別公開

平成29年（新館第5展示室）

- a. 11月18日～11月26日 「国宝 源氏物語絵巻 柏木二（詞・絵）、東屋二（詞・絵）」

平成30年（新館第2展示室）

- b. 2月24日～3月4日 「千利休 泪の茶杓」

⑤ 特別観覧（茶室餘芳軒および山の茶屋）

徳川茶会（全9回9日）

- a. 10月8日,9日,14日,15日,21日,22日,28日,29日

b. 11月3日

⑥ 館外展示（富山県水墨美術館）

7月7日～8月20日 「天下人・徳川家康と尾張徳川家の至宝」

(2) 保存・修理・収集

① 国庫補助金「国宝重要文化財等保存整備費補助金」（国庫補助事業）による修理

国宝 源氏物語絵巻 関屋・絵合・柏木（一）・早蕨・東屋（一）

国宝 初音蒔絵調度 書棚

② 住友財団助成金「文化財維持・修復事業助成」による修理

国宝 初音蒔絵調度 書棚

③ 活動支援基金による修理

茶入類仕覆（前年度より継続）・釜

2. 調査・研究

(1) 美術館における調査・研究（①～⑩、⑫～⑳は前年度より継続、㉑は新規）

① 館蔵品悉皆調査

学芸部共同

② 尾張徳川家御道具帳のデータベース化

学芸部共同

- ③ 尾張徳川家関係寺社蔵品調査 学芸部共同
- ④ 尾張徳川家に関連する建中寺所蔵什宝の調査 学芸部共同
- ⑤ 古代・中世の料紙装飾の系譜 四辻 秀紀 (学芸部長)
- ⑥ 歌絵・物語絵の研究 四辻 秀紀 (学芸部長)
- ⑦ 徳川将軍家と尾張徳川家の研究 原 史彦 (学芸部部長代理)
- ⑧ 戦国合戦図の総合的研究 (東京大学史料編纂所特定共同研究) 原 史彦 (学芸部部長代理)
- ⑨ 大名家における絵師の絵画活動についての研究 吉川 美穂 (学芸部マネージャー)
- ⑩ 尾張における画家の活動について—田中訥言を中心に— 吉川 美穂 (学芸部マネージャー)
- ⑪ 武家女性の生活史の研究 吉川 美穂 (学芸部マネージャー)
- ⑫ 尾張徳川家旧蔵の古典籍および文書について 並木 昌史 (学芸員)
- ⑬ 渡来織物の調査研究 並木 昌史 (学芸員)
- ⑭ 近世狩野派の研究 薄田 大輔 (学芸員)
- ⑮ 戦国合戦図の総合的研究 (東京大学史料編纂所特定共同研究) 薄田 大輔 (学芸員)
- ⑯ 江戸初期絵画の研究 加藤 祥平 (学芸員)
- ⑰ 尾張徳川家茶頭の研究 加藤 祥平 (学芸員)
- ⑱ 愛知県における仏教絵画の研究 與倉 香織 (学芸員)
- ⑲ 高雄曼荼羅にみる古代アジア密教美術の様相 與倉 香織 (学芸員) ※
- ⑳ 東洋陶磁の研究 吉富 真知子 (学芸員)
- ㉑ 唐物受容史の研究 吉富 真知子 (学芸員)
- ※ 東京国立博物館中心の科学研究費助成事業の研究分担者として
- (2) 徳川林政史研究所との連携による研究 (前年度より継続)
- ① 尾張徳川家歴代藩主に関する史料調査・研究
- ② 尾張徳川家関連史資料に関する基礎調査・研究
- ③ その他、展示、教育・普及事業への協力および研究交流の促進
- (3) 尾張徳川家伝来裂類の共同調査の推進
徳川美術館所蔵「裂」類の悉皆調査。国書刊行会による調査経費により、外部調査員を構成・組織し、調査後、同会から調査・研究成果を刊行する。
- (4) 収蔵品データベースの整備 (前年度より継続)
- ① 調書作成・入力
- ② 写真データ作成・入力
- ③ 展示作品リスト・キャプション用データ整備・入力
- ④ リスト・キャプションの作成
- (5) 研究用図書類の整備
図書類受け入れ・整理・管理
- (6) 研究成果の公開・公刊
- ① 定期研究発表会
- a. 平成 29 年 6 月 8 日 第 71 回 妖刀村正伝説と神君家康神話 原 史彦 (学芸部部長代理)
- b. 平成 30 年 3 月 第 72 回 (日程・主題・内容未定) 薄田 大輔 (学芸部学芸員)
- ② 図録・研究紀要等
- a. 特別展図録作成
「金と銀の国 ジパング —輝きときらめきの美術—」、「天璋院篤姫と皇女和宮」
- b. 簡易リーフレット作成
「江戸の生きもの図鑑 —みつめる科学の眼—」、「新・名品展 —新館 30 年のあゆみ—」
- c. 外部提携図録作成 (「天下人の城 —信長・秀吉・家康—」)
- d. 金鯨叢書第 45 輯 (「研究紀要」第 52 号) の編集・刊行

3. 教育・普及

(1) 記念講演会

- ① 4月15日 金で銕(かざ)る、銀で愛(め)でる
久保 智康 氏(京都国立博物館名誉館員・叡山学院教授)
- ② 6月11日 大名から庶民まで楽しんだ江戸の園芸
小笠原 左衛門尉亮軒 氏(雑花園文庫庫主)
- ③ 7月16日 天下人の城 千田 嘉博 氏(奈良大学教授)
- ④ 8月6日 江戸城天守復元 千田 嘉博 氏(奈良大学教授)
富永 商太 氏(イラストレーター)
- ⑤ 9月3日 東海の名城 本郷 和人 氏(東海大学史料編纂所教授)
- ⑥ 9月16日 天璋院篤姫と皇女和宮 徳川 恒孝 氏(徳川記念財団理事長)

(2) 土曜講座「大名の生活と文化」

平成29年

- ① 4月22日 尾張藩士の見た大江戸 竹内 誠(徳川林政史研究所所長)
- ② 5月13日 荘厳と風流—金と銀の美術— 四辻 秀紀(学芸部部長)
- ③ 6月18日 尾張の本草学と博物図譜 與倉 香織(学芸部学芸員)
- ④ 7月22日 愛知の中世城館—縄張図を読む— 原 史彦(学芸部部長代理)
- ⑤ 9月30日 御用アーティストにみる 薄田 大輔(学芸部学芸員)
大名のお好み
- ⑥ 10月7日 天璋院と和宮 幕末の江戸城大奥 吉川 美穂(学芸部マネージャー)
- ⑦ 11月25日 詩歌と美術 並木 昌史(学芸部学芸員)

平成30年

- ⑧ 1月20日 画賛を読み解く 加藤 祥平(学芸部学芸員)
- ⑨ 2月10日 香りの文化と器 吉富 真知子(学芸部学芸員)
- ⑩ 3月10日 雛さまざま 四辻 秀紀(学芸部部長)

(3) 夏期講座「天璋院篤姫と皇女和宮」

- ① 8月29日 主題・内容未定 吉川 美穂(学芸部マネージャー)
- ② 8月29日 主題・内容未定 柳田 直美 氏(徳川記念財団)
- ③ 8月30日 主題・内容未定 藤田 英昭(徳川林政史研究所研究員)
- ④ 8月30日 主題・内容未定 望月 良親 氏(岐阜市歴史博物館学芸員)

(4) 徳川林政史研究所による古文書入門講座「田沼時代—徳川宗勝・宗睦の治世—」(土曜日午後開講)

- ① 6月10日 田沼意次の虚像と実像 竹内 誠(所長)
- ② 6月17日 尾張藩の治山・治水 萱場 真仁(非常勤研究員)
—庄内川の氾濫と水野千之右衛門—
- ③ 6月24日 田沼意次と一橋治済 深井 雅海(副所長)
—治済長男豊千代の将軍世子決定をめぐって—
- ④ 7月1日 名古屋城の修築と藩主巡覧 白根 孝胤(中央大学文学部准教授)
- ⑤ 7月8日 宝暦十年 公家の食べあるき東海道中記 藤田 英昭(研究員)
- ⑥ 7月15日 尾張御小納戸日記を読む 藤田 英昭(研究員)
—天明五年の名古屋城御堀心中事件—

(5) 徳川林政史研究所による江戸学講座「将軍の居城・江戸城」(土曜日午後開講)

平成29年

- ① 11月11日 主題・内容未定 竹内 誠(所長)
- ② 12月2日 主題・内容未定 深井 雅海(副所長)

平成30年

- ③ 1月13日 主題・内容未定 萱場 真仁(非常勤研究員)

- ④ 1月27日 主題・内容未定 藤田 英昭 (研究員)
- (6) 刀剣講座 (日曜日午後開講)
- ① 4月23日 日本刀の見方 刀剣の鑑定と鑑賞の基礎 福井 款彦 氏 (熱田神宮文化研究員)
- ② 5月21日 作刀の工程と方法ー製鋼・鍛錬・焼入ー 丹波 清吾 (兼信) 氏 (関刀鍛冶)
- ③ 6月25日 武器としての刀剣
演武 古流無双直伝英信流居合兵法 山口 峻輝 氏 (神和会代表)
大名家における刀剣 並木 昌史 (学芸部学芸員)
- (7) ギャラリー・トーク
各「特別展」・「企画展」開催時に随時実施
- (8) 「特別展」・「企画展」関連企画
平成29年
- ① 5月3日～5月5日 ゴールデン・ウィーク企画
- ② 7月15日～9月10日 天下人の城展 熊本城・復興支援パネルほか
平成30年
- ③ 2月下旬～3月上旬 雛まつり企画 (十二単着装公開、香袋づくり、雛満喫プランほか)
- (9) 新館開館30周年関連企画
- ① 年度を通じて過去30年間の主な「特別展」・「企画展」のポスターを展示
- ② 新館開館30周年の記念ロゴ作成およびポスター・広告紙等への掲載
- (10) 組香体験 (個人向け)
年度内に3回実施
- (11) 土曜子ども教室の開催 (小中学生向け教育・普及、※小中高生の観覧料は無料)
毎週土曜日、各月ごとの展示に即した内容を体験学習
- (12) 夏休み子ども特別企画
8月1日～8月31日 ギャラリー・クイズ、歴史教室、自由研究ほか
- (13) 小・中学校の先生方のための伝統文化体験プログラム・セミナー
7月26日
- (14) 名刀スタンプラリー
年度を通じて随時実施
- (15) 中高生・大学生の職場体験の受け入れ (インターンシップ)
年度を通じて随時実施
- (16) 学芸員実習の受け入れ
5月16日～5月20日
- (17) 古美術相談会
原則として、毎月第1土曜日の午後実施
- (18) 名曲講座
5月27日「世界的チェリストと巡る江戸時代と西洋の音楽」
マリオ・ブルネロ 氏 (チェロ)
鈴木 大介 氏 (ギター)
- (19) 館外見学会の実施
時期・場所未定 (国内の史跡・展覧会等を見学)
- (20) 出講・受嘱
- ① 出講
- a. 南山大学 前期 四辻 秀紀 (学芸部部長)
- b. 金城学院大学 後期 四辻 秀紀 (学芸部部長)
- c. 中京大学 後期 四辻 秀紀 (学芸部部長)
- d. 金城学院大学 通年 原 史彦 (学芸部部長代理)

- | | | |
|--------------|------|-------------------|
| e. 岐阜大学 | 前期集中 | 原 史彦 (学芸部部長代理) |
| f. 同朋大学 | 前期 | 吉川 美穂 (学芸部マネージャー) |
| g. 名古屋芸術大学 | 後期集中 | 吉川 美穂 (学芸部マネージャー) |
| h. 椋山女学園大学 | 集中 | 吉川 美穂 (学芸部マネージャー) |
| i. 名古屋芸術大学 | 通年 | 並木 昌史 (学芸部学芸員) |
| j. 愛知県立大学 | 前期 | 薄田 大輔 (学芸部学芸員) |
| k. 愛知淑徳大学 | 後期 | 薄田 大輔 (学芸部学芸員) |
| l. 中日文化センター | 通年 | 四辻 秀紀 (学芸部部長) |
| m. 中日文化センター | 通年 | 原 史彦 (学芸部部長代理) |
| n. 中部大学サテライト | 通年 | 四辻 秀紀 (学芸部部長) |
| o. 中部大学サテライト | 通年 | 原 史彦 (学芸部部長代理) |
| p. 中部大学サテライト | 通年 | 吉川 美穂 (学芸部マネージャー) |
| q. 中部大学サテライト | 通年 | 與倉 香織 (学芸部学芸員) |
| r. 中部大学サテライト | 通年 | 薄田 大輔 (学芸部学芸員) |
- ② 受嘱
- | | | |
|--|--|-------------------|
| a. 芭蕉翁顕彰会参与 | | 四辻 秀紀 (学芸部部長) |
| b. 京都国立博物館買取協議会委員 | | 四辻 秀紀 (学芸部部長) |
| c. 愛知県県史編さん委員会特別調査執筆員 (文化財部会) | | 四辻 秀紀 (学芸部部長) |
| d. 愛知県県史編さん委員会特別調査執筆員 (近世史部会) | | 原 史彦 (学芸部部長代理) |
| e. 東京大学史料編纂所特定共同研究員 | | 原 史彦 (学芸部部長代理) |
| f. 愛知県県史編さん委員会特別調査執筆員 (文化財部会) | | 吉川 美穂 (学芸部マネージャー) |
| g. 文化庁平成 29 年度「博物館の管理運営に関する研修」
企画運営会議委員 | | 加藤 啓子 (学芸部マネージャー) |
| h. 愛知県県史編さん委員会特別調査執筆員 (文化財部会) | | 並木 昌史 (学芸部学芸員) |
- ※ その他、外部機関からの要請にもとづき、随時職員を派遣する。

4. 賛助会・友の会・大学メンバーシップ

(1) 賛助会会員向け優待

- ① 1年間の無料入館
- ② 企画展・特別展内覧会の実施
- ③ 美術館だより「葵」および各種印刷物の配布
- ④ 特別鑑賞会および懇親会開催 (11月4日)
- ⑤ 茶会、ショップ商品等の割引
- ⑥ 他館との連携による会員向け相互観覧料割引

(2) 友の会会員向け優待

- ① 優待制度 (一般会員について1年間の無料入館、ただし、春季特別展および秋季特別展は1回目のみ無料、2回目以降は団体料金を適用)
- ② 美術館だより「葵」および各種印刷物の配布 (一般会員・情報会員向け)
- ③ ショップ商品等の割引 (一般会員向け)
- ④ 他館との連携による会員向け相互観覧料割引 (一般会員向け)

(3) 大学メンバーシップ会員向け優待

- ① 対象大学法人の学生 (一部教職員含む) の観覧料は無料
- ② 対象大学法人への展覧会ポスター・広告紙・イベント案内等の掲示・配布

(4) 各会員制度の一層の拡充に向けた検討

- ① 各カテゴリーの会員制度について、会員数の拡充のための方策をさらに検討 (広報含む)
- ② 会費、優待内容についても会員数拡充のインセンティブの観点からさらに検討

5. 管理

(1) 観覧料金

① 観覧料金の一部改定

4月15日より、本館における「特別展」・「企画展」開催時に限定し、一般観覧料金を1,400円（団体料金1,200円）へと改定する。本館における展示を実施しない場合の一般観覧料金は、現行料金1,200円（団体料金1,000円）を据え置き、小・中生・高・大生の観覧料金および会員制度の会費も変更しない（料金はそれぞれ税込）。

② 前売りペア・チケットの導入

a. 適用対象展覧会

春季特別展 「金と銀の国 ジパング 一輝きときらめきの美術―」

秋季特別展 「天璋院篤姫と皇女和宮」

特別展 「尾張徳川家の雛まつり」

b. 販売価格 2,300円（税込、販売期間限定）

(2) ゴールデン・ウィークおよびお盆時期の月曜日開館

下記月曜日を開館日とし、観覧の需要に対応する（翌日の火曜日も開館）

① 5月1日

② 8月14日

(3) 広報

展覧会の内容に即した効果的広報を検討し、下記に留意した一体的運用を推進する。

① 新聞社・テレビ局・その他、メディアとの効果的連携

② 展覧会に即した効果的広報媒体の開拓（雑誌・機関紙など）

③ 県外からの来館者誘致のための広報媒体の検討とツールの開発

④ SNSを利用した広報活動の継続実施と拡充の検討

⑤ 多言語による広報媒体制作による外国人観光客の誘致

⑥ 新館開館30周年記念ロゴ作成およびポスター・広告紙等への掲載（前記3.(9)②に同じ）

(4) 営業

① 団体利用促進のための活動

a. 旅行会社（教育旅行含む）、観光協会等との連携

b. 県外教育機関等への誘致活動

c. 夜間開館および休館日貸切開館による利用誘致

② 個人来館者利用促進のための活動

a. 県内外の観光施設および宿泊施設との連携

b. 百貨店「友の会」との連携

(5) ボランティアの会

① 展示解説の標準化（マニュアルの改訂と解説・画像ソフトの開発）

② 能力（スキル）向上のためのボランティアの会研修会および見学会の実施

③ ボランティア救命救急講習の実施

④ ボランティアの会発足30周年記念の会開催（9月30日）

⑤ 第6期ボランティア活動継続10年表彰式の開催

⑥ ボランティア懇親会の開催（平成30年3月上旬予定）

(6) 徳川美術館運営懇話会

第26回開催（9月上旬予定）

(7) 徳川園各施設関係会議

① 月次連絡会議（毎月）

② 平成29年度業務・企画会議（平成30年1月中旬予定）

- ③ 平成 29 年度徳川園調整会議（平成 30 年 1 月下旬予定）
- (8) 他館・博物館との連携
 - ① 平成 29 年度大名道具収蔵館研究会への参加
 - ② 平成 29 年度私立美術館会議への参加
- (9) 地域との連携
 - 「文化遺産を活かした地域活性化事業」（名古屋文化遺産活用実行委員会主催）への参加
- (10) 施設・設備の保守点検・営繕
 - ① 保守点検・営繕
 - a. 館内整備
 - 自動火災報知システム更新
 - 館内共用部照明 LED 化
 - 停電時電源切替開閉器取替
 - 中央監視装置更新
 - 空調チラーユニット 2 号機オーバーホール
 - 玄関ロビー系統空調機用インバーター取替
 - 玄関ロビー系統空調機用レタンファン整備
 - 収蔵庫系統空調機整備
 - 地下ポンプ室ヘッダー排水バルブ取替
 - 屋内消火栓ホース取替
 - 消火器取替
 - 宝善亭排水管清掃
 - 屋上防水工事
 - 中庭連絡通路ブラインド更新
 - b. 庭園整備
 - 敷地内と周辺民家に隣接する樹木の管理
 - c. 茶室整備
 - 茶室と周辺庭園整備
 - ② 計画立案
 - 中長期計画にもとづく施設・設備の修繕および更新計画の立案
- (11) 国庫補助金による事業
 - 上記 1.(2)①に記載
- (12) 民間助成金による事業
 - 上記 1.(2)②に記載
- (13) 活動支援基金による事業
 - 上記 1.(2)③に記載

[公益事業 2]研究所の調査・研究・教育・普及事業（徳川林政史研究所）

1. 調査・研究

(1) 研究

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------|
| ① 近世材木商の研究 | 竹内 誠（所長） |
| ② 名古屋城の構造と儀礼に関する研究 | 深井 雅海（副所長） |
| ③ 尾張藩幕末維新史の研究 | 藤田 英昭（研究員） |
| ④ 近世弘前藩領における地域社会と山林 | 萱場 真仁（非常勤研究員） |
| ⑤ 近代山村史の研究 | 加藤 衛弘（特任研究員・筑波大学教授） |
| ⑥ 上州山中領における御林・御巢鷹山の管理とその変遷 | 佐藤 孝之（特任研究員・東京大学史料編纂所教授） |
| ⑦ 近世木曾山地方における林業開発と在郷村営農の変遷に関する史的研究 | 大崎 晃（特任研究員） |
| ⑧ 小田原藩領における漆の生産について | 桐生 海正（非常勤研究生） |
| ⑨ 近世後期における「山崩」と村人の生活
ー羽州新庄藩領を事例にー | 栗原 健一（非常勤研究員） |

(2) 上記の課題研究に関する中間報告のための研究会の開催

(3) 「尾張徳川史」編纂準備（尾張徳川家編年データベースの作成・整備）

(4) 尾張徳川家関連史資料の調査・研究

2. 若手研究者の育成

(1) 非常勤研究員・研究生による研究会の開催

(2) 非常勤研究員・研究生による史料整理・目録作成作業（尾張徳川家文書・王滝村松原家文書など）

(3) 非常勤研究員・研究生の徳川美術館・名古屋市蓬左文庫での見学研修の実施

(4) その他、史料調査（尾張藩関係文書など）・研究・普及活動などへの参加

3. 編集・刊行

(1) 『金鯢叢書』第45輯（『研究紀要』第52号）の編集・刊行

(2) 所蔵史料の翻刻書の刊行（「源敬様御代御記録」）

4. 史料調査

(1) 林政史アーカイブス調査

全国の林政史関係史料の所在調査とデータベース化および複写史料の収集

① 青森県史編さん室（青森県青森市）・弘前市立弘前図書館（青森県弘前市）

② 岐阜県歴史資料館（岐阜県岐阜市）・飛騨高山まちの博物館（岐阜県高山市）・岐阜県中津川市域

③ 国立公文書館つくば分館（茨城県つくば市）

④ パルテノン多摩歴史ミュージアム（東京都多摩市）

(2) 研究資料（複写・写真撮影資料を含む）の調査・収集

① 名古屋市蓬左文庫（愛知県名古屋市）

② 犬山城白帝文庫（愛知県犬山市）

③ 茨城県立歴史館（茨城県水戸市）

④ 国立公文書館（東京都千代田区）

⑤ 文京ふるさと歴史館（東京都文京区）

⑥ 国文学研究資料館（東京都立川市）

(3) 収集史料データの整理および公開のための基礎的作業

林政史アーカイブス調査収集史料写真の公開準備作業

5. 所蔵史料の整理

(1) 史料整理・点検

- ① 尾張徳川家文書の整理・刊行目録の作成
- ② 石河家文書の刊行目録の作成
- ③ 志水家文書の整理・仮目録の作成
- ④ 徳川林政史研究所収集史料の整理・仮目録の作成
- ⑤ 尾張国各郡史料の仮目録の作成
- ⑥ 旧名古屋税務監督局所蔵史料の仮目録の作成
- ⑦ 成瀬家家臣中野熊助関係文書の整理・仮目録の作成
- ⑧ 三河国各郡史料の仮目録の作成
- ⑨ 蜂須賀家文書（追加分）の仮目録の作成
- ⑩ 王滝村松原家文書の整理・仮目録の作成

(2) 史料のデジタルデータ化

- ① 所蔵古写真のデジタルデータ化
- ② 所蔵史料のデジタルデータ化
- ③ 調査収集史料写真のデジタルデータ化

(3) 史料の補修

- ① 旧蓬左文庫所蔵史料綴り紐劣化史料の補修（活動支援基金）
- ② 絵図史料劣化・剥離分の補修（活動支援基金）

(4) 史料保存環境の保全（書庫内整理など）

6. 所蔵史料の目録刊行

(1) 『金鯨叢書』第45輯（「研究紀要」第52号）に目録を掲載・刊行

- ① 尾張徳川家文書目録（14）
- ② 石河家文書目録（12）

7. 教育・普及

(1) 講座・講演

- ① 東京開催の「徳川林政史研究所公開講座」（全5回）
- ② 地方開催の「徳川林政史研究所公開講座」（岩手県盛岡市、平成29年11月18日開催予定）
- ③ 徳川美術館「徳川林政史研究所 古文書入門講座」（全6回）
- ④ 徳川美術館「徳川林政史研究所 江戸学講座」（全4回）

(2) 書籍の編集・刊行

普及書『森林の江戸学Ⅲー地域を育む森林ー』（仮題）の執筆・編集

(3) ホームページ

ホームページを活用し、尾張藩政史・幕政史・林政史の研究成果の普及に努める。

(4) 出講

- | | | | |
|-----------|-------|-------|------------|
| ① 明海大学 | 日本の歴史 | 前期・後期 | 藤田 英昭（研究員） |
| ② 学習院女子大学 | 学習院史 | 前期 | 藤田 英昭（研究員） |

8. 所蔵史料データベースの構築および保存

- (1) 尾張徳川家文書のデータベース化
- (2) 石河家文書のデータベース化
- (3) 王滝村松原家文書のデータベース化
- (4) その他整理済み文書のデータベース化

- (5) 目録データベースの検索・活用方法ならびに公開体制（ホームページ含む）のあり方の検討
9. 徳川美術館との連携
- (1) 尾張徳川家歴代藩主に関する史料調査・研究
 - (2) 尾張徳川家関連史資料に関する基礎調査・研究
 - (3) その他、展示・教育・普及事業への協力および研究交流の促進
10. 他機関との連携・協力
- (1) 名古屋市蓬左文庫
 - (2) 徳川記念財団・犬山城白帝文庫
 - (3) 国文学研究資料館・国立公文書館等の資料保存機関および学会・協会
11. 所蔵図書の整理
- (1) 図書・雑誌の受け入れ、整理、管理、除籍
12. 閲覧・出陳・レファレンス
- (1) 史料閲覧
 - ① 閲覧許可日
毎週火曜日・水曜日
 - ② 対象史料群
 - a. 旧蓬左文庫所蔵史料
 - b. 尾張徳川家文書
 - c. 八雲史料
 - d. 林政史研究所収集史料
 - e. 旧名古屋税務監督局所蔵史料（旧愛知県庁文書含む）
 - f. 写真資料
 - g. 絵図類
 - h. 日本林制史調査資料
 - i. その他
 - (2) 史料出陳
 - (3) レファレンスへの対応
13. 所蔵史料写真の貸し出しおよび複写サービス
- (1) 史料写真の貸し出し
 - (2) 史料写真の複写サービス
14. 補助金等関係事務
- (1) 科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（特定奨励費）に係る申請事務および経費管理事務
 - (2) 特定奨励費以外の科学研究費助成事業に係る申請事務および経費管理事務
 - (3) その他、競争的研究資金および民間助成金等への応募事務および経費管理事務
15. 活動支援基金による事業
- (1) 上記 5.(3)①②に記載
 - (2) 研究用史料の購入
16. 事業評価委員会（平成 30 年 3 月開催予定）

17. 資産取得

- (1) 図書資産
- (2) ノート・パソコン

18. 施設・設備の保守点検・営繕

- (1) 土地境界確定測量
- (2) 本部建物および設備等の保守点検・営繕

Ⅱ.収益目的事業

[収益事業 1]不動産賃貸事業（本部・総務部）

1. 不動産賃貸
外国人向け住宅の賃貸（全6棟）

[収益事業 2]ミュージアムショップ・宝善亭等の運営事業（徳川美術館）

1. ミュージアムショップの運営
 - (1) 設備およびシステム改善
 - ① 什器の拡充
 - ② 消費税軽減税率制度実施に備えた販売管理体制の準備
 - ③ 機能的販売集計、在庫管理、発注システムの一層の検討
 - (2) 販売戦略および商品開発
 - ① 新規取引業者の開拓
 - ② 館蔵品をモチーフとしたオリジナル商品の開発
 - ③ オンラインショップの拡充
2. 宝善亭・コーヒーラウンジの利用促進
 - (1) パンフレット、広告紙への利用案内掲載
 - (2) 入館券とのセットプランの導入
 - (3) イベントとのセット販売
 - (4) メニューの見直しおよび接客サービスの向上